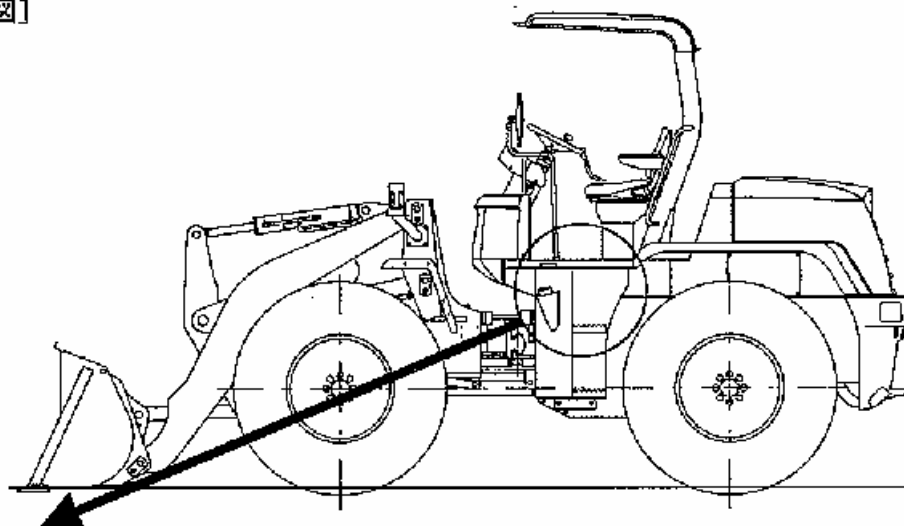


〔改善箇所説明図〕



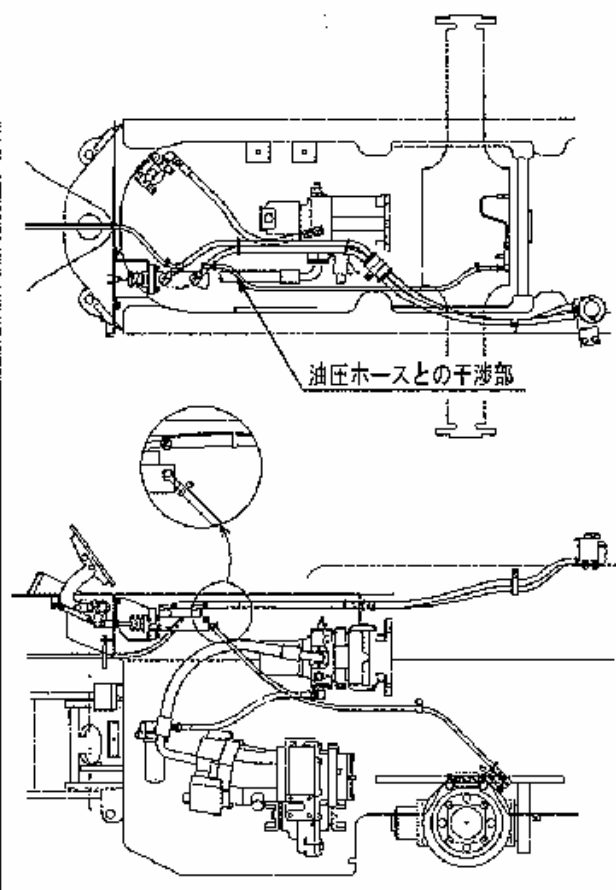
〔不具合発生箇所〕

制動装置において、マスタシリンダ部後輪側ブレーキホースの取り回しが不適切なため、動力伝達装置の前進用油圧ホースと干渉するものがある。そのまま使用を続けるとエンジン振動により当該ホースが擦れて損傷しブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

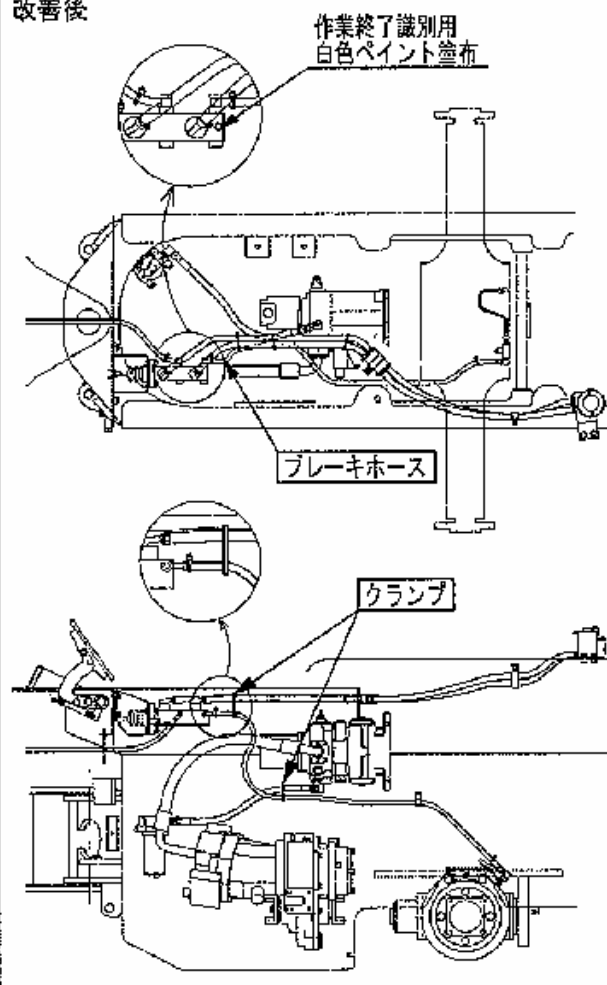
改善内容

全車両、マスタシリンダ部後輪側ブレーキホースの取付角度を確認し、不適切な場合は取り回しを修正する。当該ホースが損傷しているものは新品と交換する。

改善前



改善後



識別: 対策完了車については、マスタシリンダに白色のペイントでマークを表示する。